

介護の仕事の魅力を伝える番組のパーソナリティーを務める武末さん(京都市中京区・京都三条ラジオカフェ)



5日から 南区の福祉法人職員が番組

介護職場の魅力ラジオで

介護の仕事の魅力を発信するラジオ番組「介ドルさんおいでやす」が5日、京都市中京区のコミュニティFM「京都三条ラジオカフェ」で始まる。高齢者や障害者施設で働く介護士らを招き、利用者との心温まる逸話を語ってもらい、心身ともにつらいと思われがちな介護業界のイメージアップを図る。

話を話してもらおう。初回は宮津市の特別養護老人ホーム職員川村由佳さん(42)が電話で出演する。川村さんの子どもを利用者の高齢男性が抱き上げて、「すくすく育て」とかわいがってくれたエピソードを紹介する。

優しい逸話伝える

パーソナリティーを務め、やりがいや魅力を広く伝えるのは、社会福祉法人「えようと」番組を企画した十条龍谷会(南区)の職員だ。

放送は毎週日曜の午後6時から6分間。京都三条ラジオカフェ(FM79.7MHz)のほか、同局のホームページでも配信する。

武末千智さん(29)。番組では、介護現場で働く人や介護を学ぶ学生を出した学生に辞退された経験などから、介護の心を通じ合った体験談を

(芝田佳浩)